

10億クラブ

(株)ウェブレス
代表取締役 浅野 行紀



本日のルール

分離礼

- ① 相手の「表情」・「目」を見る
 - ② 感謝を込めて...
「宜しくお願いします」
「有難うございます」
 - ③ 一呼吸おいて腰から30度のお辞儀
- ★ メリハリ・緊張感



10億クラブとは

企業家になりたい。一度きりの人生、自分の可能性を信じて思いっきり経営をしたい。今いる社員を幸せにしたい、ずっと繋がっていたい。そう本気で願っている美容室経営者の皆様と、共に学び共に成長するための道場として、10億クラブは生まれました。10億というのは目的ではなく単なる数字ですが、生産性80万で社員約100名の組織を作るイメージであり、生産性60万であれば約140人の組織になります。そのくらいの組織に命を吹き込み、引っ張っていける企業家育成を通じて、雇用を創出し、美容業界を活性化し、美容を通じて人々を幸せにし、日本を元気にして行く所存です。尚、現在の規模や経験は一切関係ありません。志と情熱を持っていれば十分です。共にど真剣に学びましょう！！



本日の目的

人生（経営）とは



本日の目的

目的と目標について



本日の目的

「経営力」とは... セルフマネジメント能力

「自らの人生を自ら切り開く力」

- ・ 「主体的」に目標を設定し、
- ・ 激変する「環境の変化」にも負けず、
- ・ 目標までの「プロセスを科学」し続け、
- ・ 「新たな可能性」を創造し、
- ・ それらを自らはもとより「他への成長」へと結びつけ、
- ・ 「未来(夢)へとつなぐ」ことが出来る能力

⇒ 自ら目標を設定し、
その目標を達成し続ける力

企業経営の「基本」確認 ①

社員さんに、

**何故、売上を上げなければならないのですか？
何故、利益を出さなければならないのですか？
何故、会社は存在するのですか？**

と質問されたらどのように答えますか？

企業経営の「基本」確認 ②

1：企業経営は「**理念実現**」の為にある

- ・ 企業経営にとって理念とは何か
- ・ 「理念」の具体的作成方法及び浸透方法

2：企業経営における重要3大要素

- ・ 「経営戦略」「組織風土・文化」「経営管理」

企業経営は「理念」実現の為にある ①

企業経営の目的と言われる「顧客創造」を

- 1) 何故、何の為に追求するのか？
- 2) 何を価値観において実現するのか？

⇒ 社員全員が目指すべき、実現すべき方向性

企業経営は「理念」実現の為にある ②

- ・ 利益の追求は、「理念」を実現する為の
手段の一つでしかない
- ・ 理念の実現に向けて、
企業「存続」「発展」の手段としての利益追求
→ 計画的でなければならない

- ・ 利益追求が
目的となると... → 組織は
やがて「歪む」

企業経営は「理念」実現の為にある ③

参考) ビジヨナリー・カンパニー ~時代を超える生存の原則~(日経BP出版)

「最高の中の最高」

- ・ 業界で卓越した企業である
- ・ 見識のある経営者や企業幹部の間で広く尊敬されている
- ・ 最高経営責任者(CEO)が世代交代をしている
- ・ 当初の主力商品(またはサービス)のライフ・サイクルを超えて繁栄している
- ・ 1950年以前に設立されている

上記項目について、

- ・ フォーチュン誌製造業・サービス業500社ランキング
- ・ インク誌未公開企業500社ランキング
- ・ インク誌上場企業100社ランキング

からサンプル企業700社を抽出し、CEOにアンケート調査

選出されたビジヨナリー・カンパニー18社と、同じ業界の2番手、3番手企業との比較分析

ウォルト・ディズニー、ソニー、GE、ヒューレット・パッカード、ノードストローム etc

企業経営は「理念」実現の為にある ④

参考) ビジヨナリー・カンパニー ~時代を超える生存の原則~(日経BP出版)

- 1 時を告げる予言者になるな。時計をつくる設計者になれ。
- 2 「ORの抑圧」をはねのけ、「ANDの才能」を重視しよう。
- 3 基本理念を維持し、進歩を促す。
- 4 一貫性を追求しよう。

**「基本理念とは、戦略とは違い、
たとえ一時的な不利益を招いても、
企業が守り続けていくものである」**

企業経営は「理念」実現の為にあり ⑤

参考) ビジヨナリー・カンパニー ~時代を超える生存の原則~(日経BP出版)

「理念」に「正解」と言えるものはない...

「理念」の内容が重要なのではなくて、

- ・ 社員が、理念をいかに深く「信じて」いるか
- ・ 会社の一挙一動に、いかに一貫して
理念が実現され、息づき、現れているか

⇒ その為に経営者は何をしているのか？

企業経営は「理念」実現の為にあり ⑥

◆ **「経営理念」は「基本理念」を基に、
環境の変化、経営者の成長によって、
昇華するもの!!**

しかし...「基本理念(普遍的価値観)」は、
できるだけ早く固めた方が良い

- ・ 「基本理念」 = 「目的」 + 「基本的価値観」

企業経営は「理念」実現の為にある ⑦

参考) ビジヨナリー・カンパニー ～時代を超える生存の原則～(日経BP出版)

ヒューレット・パッカード創業者: デビット・パッカード

～1960年3月8日 経営幹部育成制度設立に向けて～

最初に、何故会社が存在しているのかについて話したい。言いかえれば、なぜわれわれがここにいるかだ。会社は要するに金儲けのためにあると、誤解している人が多いと思う。金儲けというのは、会社が存続していることの結果としては重要であるが、われわれはもっと深く考えて、われわれが存在している理由を見つけ出さなければならない。

この点を追求していくと、人が集まれば、個人ではできないことができるようになるからだ。つまり、社会に貢献できるようになるからだという結論に必ず行き着く。社会への貢献とは使い古された言葉だが、全ての基本である。

実業界を見渡せば、金にしか興味がないという人も確かにいるが、基本的な原動力となっているのは、金以外のこと、製品をつくり、サービスを提供すること、つまり、価値ある仕事をしたいという強い意欲にある。この点を頭に刻み込んで、なぜヒューレット・パッカードが存在しているのかを話し合ってみよう。

...われわれが存在している真の理由は、われわれしかつくりえない社会に貢献するものを提供することにある。

サムソン永久方針

1. テクニクより態度
2. 後継者育成
3. 企業間格差に挑戦

サムソンテーマコピー

Make the World Beautiful
～世界はアナタとともに美しい～

サムソンの基本理念

〔共生〕
共に生き生かされる喜び
With beautiful love

〔共育〕
共に成長する喜び
With powerful growth

〔共福〕
共に幸福をかみしめる喜び
With wonderful happiness

サムソンの主張

- I 私達はビューティービジネスを通してお客様の生活文化に貢献します。
- II 私達は人間が持っている可能性を最大限に発揮します。
- III 私達はいつも目標に立ち向かう勇気を持っています。
- IV 私達は感謝の心を持ち感動の毎日を創ります
- V 私達はつねに誠実であり、謙虚であり素直です。

[経営目的]

『 美しい人生 美しい幸福 』

全社員の夢の集積と「人の和」を通して
我社に関わる全ての人々（社員・家族・お客様・得意先・公共社会）の
豊かな人生、美しい幸福の実現と生活文化革新を伴う社会貢献を目指す。

[経営方針]

1. 価値基準を高め、切磋琢磨し合うプロとしての集団天才型組織である。
2. 全員が参画意識をもった透明性の高い、永続的発展型企業を目指す組織である。
3. 結果に誇りと責任を持つ「人財」が集まり溢れ出す組織である。

[経営ゴール]

『 美容業界のリーディングカンパニー 』
生涯設計 （ 雇用 ） が出来る会社

[経営目的]

1. 技術生産性60万円の必達（一人当たり・月当たり・新人込み）
2. 利益還元（配当、決算賞与）の早期実現
3. ウィッグビジネスの確立と新しい事業スタンダードの提唱

 **企業経営における重要3大要素 ①** 

- 1：優れた **経営戦略**
- 2：好ましい組織風土
- 3：適切な経営管理

企業経営における重要3大要素 ②

優れた経営戦略とは...①

戦略 = 連続的、長期的に勝ち続ける方法

経営戦略 = 企業が「存続」と「発展」をしていく為の方法

～企業が衰退していく理由～

⇒ 「環境の変化に適応」できなかった為

⇒ 経営戦略は、

企業が「環境の変化に適応」する為に必要なもの

企業経営とは

「環境(変化)適応業」でなければならない!!!

企業経営における重要3大要素 ③

優れた経営戦略とは...②

戦略的中期経営計画の重要性

中期(3年～5年)において、

**いかなる企業環境の変化にも適応できるように
「企業を体質強化」する為の計画**

⇒ 単なる利益を獲得する為の経営計画とは違う!!!

企業経営における重要3大要素 ④

優れた経営戦略とは...③

連続的、長期的に勝ち続ける成功要因獲得の為のステップ

- ① 過去の成功要因(失敗要因)の分析
- ② 過去の成功要因(失敗要因)に影響を与えた企業環境の分析
- ③ 今後の企業環境の変化の予測
- ④ 環境変化から考える今後の成功要因の検討
- ⑤ 成功要因獲得の為の具体的計画策定

⇒ 過去の成功体験にしがみつことの怖さ

⇒ 予測はずれるからこそ予測する

企業経営における重要3大要素 ⑤

好ましい企業(組織)風土・文化とは...①

- ・ どんなに優れた経営戦略も、
それを遂行できなければ成果は出ない
- ・ 経営戦略を実践していく社員一人一人が
生き活きと主体的に働く風土・文化をいかにつくるか

好ましい企業(組織)風土・文化醸成の5つのポイント

- 1) 同一の危機感
- 2) 共通の価値観
- 3) 自信と信頼
- 4) 感謝の気持ち
- 5) 高い欲求水準

企業経営における重要3大要素 ⑥

好ましい企業(組織)風土・文化とは...②

「企業風土」と「企業文化」の違い

「企業風土」

一時的。社員が変わると変わってしまう

「企業文化」

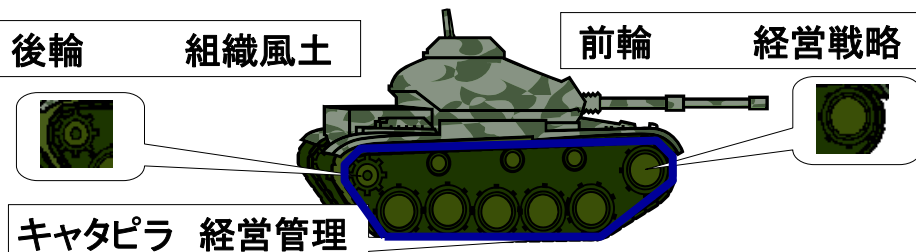
永続的。社員から社員へと
日常生活を通じて継承されていくもの

企業経営における重要3大要素 ⑦

適切な経営管理とは...①

⇒ **組織のパワーを最大限に引き出し、
そのパワーを戦略遂行に効果的に伝達する**

経営戦略・組織風土・経営管理の3要素を、
戦車に例えると、以下ようになります。



企業経営における重要3大要素 ⑧

適切な経営管理とは...②

マネジメントとは...

目標達成・課題解決に向けて戦略を立案し、
組織を編成し、その**組織の構成員一人一人を**
効果的に機能させること

マネジメントは、「統制」に向かうのではなく、
人が育つ「環境創造」に向かわなければならない

企業経営における重要3大要素 ⑨

経営戦略

「攻めの経営」

- ・ **「お客様を応援団に」**をコンセプトに、
初来店前から、来店時、来店後、次回来店までを、**一貫して「攻める」**

組織風土・文化

「全員参画型経営」

- ・ **「全社員が経営参画者に」**をコンセプトに、
お店の目標をいかに**一人一人の主体的な目標**としていくか

経営管理

「経営力:セルフマネジメント」

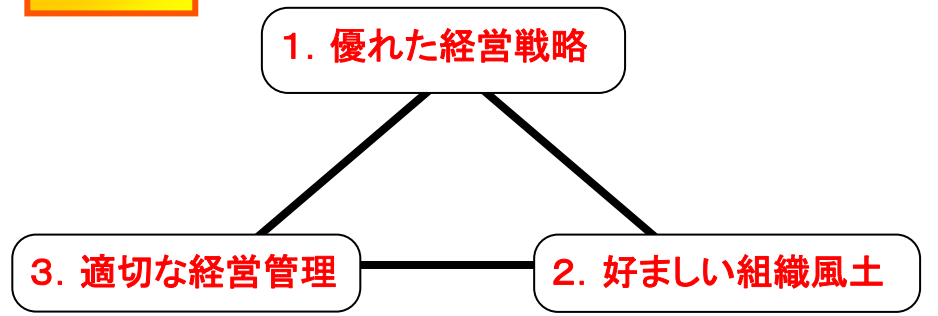
- ・ **「店長が経営者に」**をコンセプトに
社員一人一人に「経営力」が身につく風土・文化が醸成され、
「劇的な成果」を創出し続けることが出来る
「経営体質、経営管理体制」の構築



企業経営における 重要三大要素まとめ



店舗経営における
三大要素



①優れた経営戦略

経営理念(経営目的・基本的価値観)

ビジョン

経営目標

経営戦略

戦術(施策)

②好ましい組織風土

同一の危機感

共通の価値観

自信と信頼

感謝の気持ち

高い欲求水準

③適切な経営管理

個の管理

縦の管理/マネジメントサイクルのハイスピード化

横の管理

競争

共走

共創

重要三大要素全体像

店舗経営における
三大要素

1. 優れた経営戦略

3. 適切な経営管理

2. 好ましい組織風土

経営理念(経営目的・基本的価値観)

ビジョン

経営目標

経営戦略

戦術(施策)

①個の管理

②縦の管理/
マネジメントサイクル
のハイスピード化

③横の管理

i) 競争

ii) 共走

iii) 共創

同一の危機感

共通の価値観

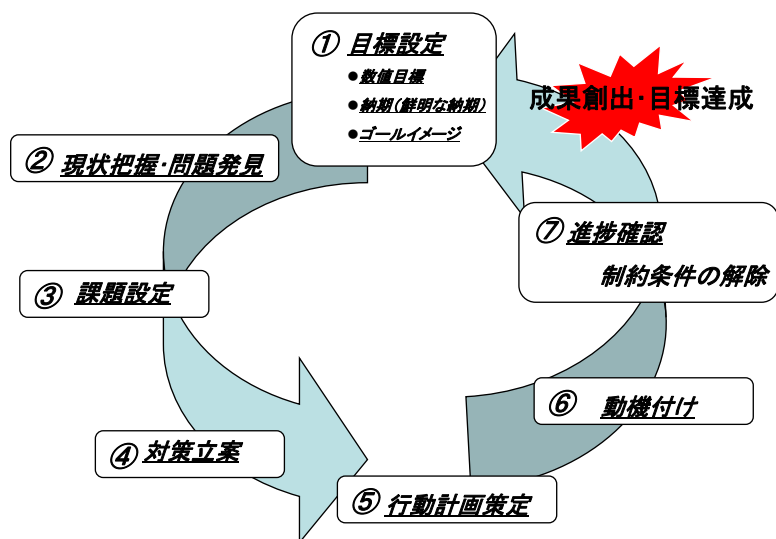
自信と信頼

感謝の気持ち

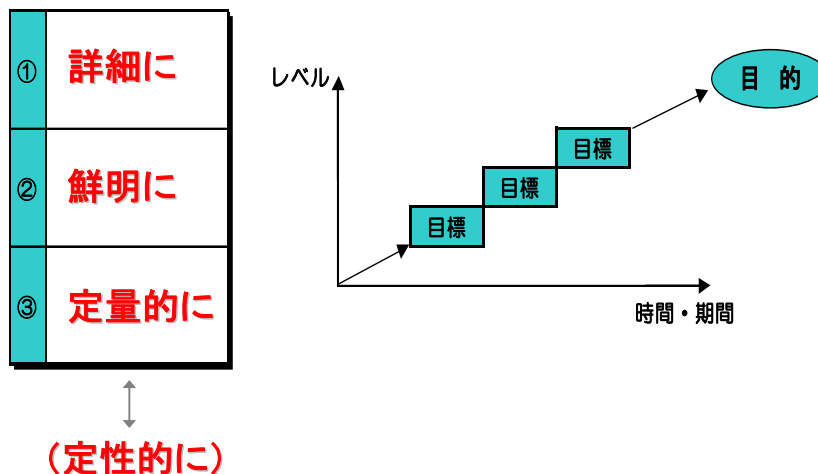
高い欲求水準

業績改善 マネジメント体系

7つのマネジメントサイクル



目標で押さえるべき3つのポイント



業績改善マネジメント体系

- ① 目標設定・行動計画
→ アクションプランシート
- ② 現状把握・課題設定
→ 診断書
- ③ 振り返り・リスケジューリング
→ 日報・朝礼・終礼